

第七十一回中日書道展出品規程

一、会場・会期

●愛知県芸術文化センター 依嘱以上の役員（第一～五部全作品）

▼愛知県美術館ギャラリー

無鑑査受賞作品（中日賞・桜花賞）を含む

令和四年六月 十五日（水）～六月 十九日（日）

▼名古屋市民ギャラリー栄

無鑑査作品（第一～五部）（中日賞・桜花賞を除く）

令和四年六月 十四日（火）～六月 十九日（日）

▼名古屋博物館

一科作品
二科作品

令和四年六月 十六日（木）～六月 十九日（日）
令和四年六月 二十一日（火）～六月 二十六日（日）

●愛知県美術館ギャラリー

特別展観「書の源流」―拓本に見るその姿―

第七十二回中日書きぞめ展 上位作品（一〇四点予定）を展示

※御長寿作品（米寿）の展示について

米寿の役員の作品と米寿の一科・二科の作品は愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。又、二科

の作品は名古屋博物館の二科の会期にて再度展示します。（P8とP37に詳細を掲示してあります）

※無鑑査の受賞作品（中日賞・桜花賞）はすべて愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。

一、出品部門

第一部 漢字 第二部 かな 第三部 近代詩文 第四部 少字数 第五部 篆刻・刻字

一、出品資格

十五歳以上（平成十九年四月一日生まれ以前）の者とする。（但し十五歳から二十一歳までの者〔平成十二年四月二日生まれから平成十九年四月一日生まれまで〕は証明書〔免許証、学生証、保険証等のコピー〕を提出する。）（ホチキスでは止めないで下さい）

一、出品点数

出品は一人一点とし、二部門にわたる出品は認めない。

一、出品寸法

各資格の出品規程に記載する作品寸法とする。

一、出品料

各資格の出品規程に記載の出品料とする。

一、年会費

正会員の年会費は、本年度出品、不出品にかかわらず納入するものとする。

一、資格喪失

一科・展覧会役員で二年連続不出品の場合はその資格を失うものとする。
（止むを得ない事情で出品できない時は、その旨本部へ書類を提出すること）

一、審査会場

・電気文化会館（伏見）5階全フロア

一、審査日程

・一部（漢字）二科鑑審査は五月十三日（金）午後一時～一科鑑審査は五月十四日（土）午後一時～
・二部（かな）四部（少字数）五部（篆刻・刻字）は二科鑑審査を五月十四日（土）午後一時～一科鑑審査を五月十四日（土）午後三時～
・三部（近代詩）は二科鑑審査を五月十四日（土）午前九時三十分～一科鑑審査を五月十四日（土）午後一時三十分～
・特別賞選考 五月十五日（日）午前九時三十分～

一、審査員

・特別賞選考委員は、依嘱・無鑑査作品の審査にあたる。（本年度特別賞選考委員・審査員は十頁に記載）
・一科審査員は、一科作品の審査にあたる。
・二科審査員は、二科作品の審査にあたる。

一、褒 賞

優秀作品に左記の賞を贈る。(二科佳作、一科秀逸の点数は第五十八回展から適用する)

- ・二科 作 品——二科賞(二点)・奨励賞(一点)・佳作(〇・五点)
- ・一科 作 品——推薦(三点)・特選(二点)・準特選(一点)・秀逸(〇・五点)
- ・無鑑査作品——中日賞・桜花賞
- ・依 嘱 作 品——海部俊樹賞・大賞・準大賞

一、昇格規定

各資格において次の基準を満たすとき昇格する。

- ・一科 昇 格——二科において総点三点に達した者
- ・無鑑査昇格——一科において総点五点に達した者
- ・依 嘱 昇 格——無鑑査において中日賞、桜花賞を受賞した者
- ・二科審査員昇格——依嘱において海部俊樹賞、大賞、準大賞を受賞した者

一、授 賞 式

令和四年六月十九日(日) 名古屋観光ホテル 午後三時半より(予定)

一、祝 賀 会

令和四年六月十九日(日) 名古屋観光ホテル 午後六時より(予定)

一、入 場 料

三〇〇円(小・中・高校生は無料)、資格証により入場できる。

一、書類搬入等

書類搬入はすべて取扱店がいたしますので、出品者は事前に取扱店へ出品票、出品料、協賛費などご提出下さい。締切りは四月十五日(金)までとさせていただきます。

中日書道展出品の全作品は、整理の都合上取扱店に委託する事とし、個人による書類搬入、作品搬入、搬出は認めませんのでご注意ください。

※正会員(展覧会役員及び一科会員)の年会費も、取扱店へ委託し、書類搬入時に納入していただきます。

一、その他の
注意事項

出品票には、住所、姓号、生年月日等が印字してありますので変更や誤りがありましたら赤字で訂正して下さい。紛失した場合は、公益社団法人中部日本書道会本部へご請求下さい。搬入・搬出については、取扱店に連絡を取ってください。所定の搬出時間を過ぎても搬出されない場合は、作品保管の責任は負いません。

※出品票は、本会会員の方及び会員外で昨年度ご出品の方は、本部から送付したものを、ご使用下さい。会員以外の方で新規出品の方は、事前に指導者もしくは取扱店を通じて本部へご申請下さい。本部からご本人に出品票をお送りします。(申請最終締切三月三十一日)
※新規出品の十五歳から二十一歳(平成十二年四月二日生まれから平成十九年四月一日生まれまで)の方は、証明書(免許証、学生証、保険証等のコピー)を出品票に添付して下さい。(ホチキスでは止めないで提出して下さい)
出品料・協賛費は理由の如何を問わず返却いたしません。

※本年度不出品者(正会員)の年会費は、後日郵送する振込用紙で納入していただきます。

※授賞式の期日および会場等は予定であり、変更される場合もあります。

第七十一回中日書道展作品展示会場および会期

二科	一科	無鑑査	審査顧問 特別出品 一科審査会員 二科審査会員 依嘱
一〜五部 全作品	一〜五部 全作品	一〜五部 受賞作品(中日賞・桜花賞)は愛知県美術館 ギャラリー8Fへ	一〜五部 全作品
名古屋市博物館	名古屋市博物館	※2 名古屋市民ギャラリー栄 8F	愛知芸術文化センター 愛知県美術館ギャラリー ※1・2 8F
10:00~17:00 ※最終日は 15:00まで	10:00~17:00	10:00~18:00 ※最終日は 16:30まで	10:00~18:00 今回より金曜日も10:00~18:00 ※最終日は16:00まで
6/14 (火)			6/14 (火)
15 (水)			15 (水)
16 (木)			16 (木)
17 (金)			17 (金)
18 (土)			18 (土)
19 (日)			19 (日)
20 (月)			20 (月)
21 (火)			21 (火)
22 (水)			22 (水)
23 (木)			23 (木)
24 (金)			24 (金)
25 (土)			25 (土)
26 (日)			26 (日)

※1 御長寿作品(米寿)の展示について「米寿の役員の作品(無鑑査漢字部を含む)」と米寿の「一科・二科」の作品は愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。又、「二科」の作品は名古屋市博物館の二科の会期にて再度展示します。

※2 無鑑査の受賞作品(中日賞・桜花賞)はすべて愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。

一科出品について

一、作品寸法 一科作品（二科会員に限る）

科		種別	作品形式及び仕上り寸法（五部は除く）	出品料	年会費
	C		一・七六m（五・八尺）×〇・八五m（二・八尺） 枠（縦横自由）	九、〇〇〇円	八、〇〇〇円
	D		一・八二m（六 尺）×〇・七九m（二・六尺）（〃）		
	E		一・八二m（六 尺）×〇・六一m（二 尺）（〃）		
	F		一・〇六m（三・五尺）×一・三六m（四・五尺）（〃）		
	G		二・四二m（八 尺）×〇・六一m（二 尺）（〃）		
	H		一・二二m（四 尺）×一・二二m（四 尺）（〃）		
	I		〇・七五m（二・四尺）×一・五二m（五 尺）（縦横自由）		
	J		〇・九一m（三 尺）×一・二二m（四 尺）（〃）		
	K		二・一二m（七 尺）×〇・七〇m（二・三尺）（〃）		
		帖・卷子	（寸法は欄外記載のとおり）		

・十五歳から二十一歳（平成十二年四月二日生まれから平成十九年四月一日生まれまで）の方は、出品料に表装料を含め五、〇〇〇円とする。（帖・卷子の出品は認めない 十八歳以上は要年会費）

- ・作品寸法は右記の通りとする。
- ・本年度もG「二・四二m（八尺）×〇・六一m（二尺）」は縦横自由とする。
- ・作品は、すべて「裏打ち」作品で搬入すること。第一部・第二部・第三部・第四部とも共通。
- ・作品は、創作又は臨書とする。
- ・作品は、「枠張り」仕上りとする。（一部〜四部）
- ・帖は見開き横〇・七m以内。
- ・卷子及び帖は（第一部〜第三部）は、縦〇・三五m×横四m以内。
- ・篆刻は、二印以内で印影のみとしアクリル入り額装とする。（但し、審査終了後となります。）
- 仕上り寸法 縦〇・三九m×横〇・三m。
- ・刻字は、一m平方以内とする。
- ・アクリル・ガラス等を使用する額は受け付けない。（但し五部を除く）

※御長寿作品（米寿）の展示について―愛知県美術館ギャラリー18Fに展示します。

二科出品について

一、作品寸法

二科作品（準会員二科公募）

二科		種別	作品形式及び仕上り寸法（五部は除く）	出品料
A	B			
一・七六m（五・八尺）×〇・四八m（一・六尺）	〇・九一m（三 尺）×〇・九一m（三 尺）	帖・卷子	枠（縦横自由） （寸法は欄外記載のとおり）	七、〇〇〇円

・十五歳から二十一歳（平成十二年四月二日生まれから平成十九年四月一日生まれまで）の方は、出品料に表装料を含め五、〇〇〇円とする。（帖・卷子の出品は認めない）

- ・作品寸法は右記の通りとする。
- ・作品は、すべて「裏打ち」作品で搬入すること。第一部・第二部・第三部・第四部とも共通。
- ・作品は、創作又は臨書とする。
- ・作品は、「枠張り」仕上りとする。（一部〜四部）
- ・帖は見開き横〇・七m以内。
- ・卷子及び帖は（第一部〜第三部）は、縦〇・三五m×横二m。
- ・篆刻は、二印以内で印影のみとしアクリル入り額装とする。（但し、審査終了後となります。）
- 仕上り寸法 縦〇・三九m×横〇・三m。
- ・刻字は、一m平方以内とする。
- ・一・七六m（五・八尺）×〇・四八m（一・六尺）については半切額を認めない。
- ・アクリル・ガラス等を使用する額は受け付けない。（但し五部を除く）
- ・重量は四キログラムを超えないこと。

※御長寿作品（米寿）の展示について―愛知県美術館ギャラリー8Fに展示し名古屋市博物館（二科会期）に再度展示します。

取扱店の皆様へ 第七十一回 中日書道展出品について

書類搬入

- ・ 所定の出品票を四月二十日(水)に中部日本書道会本部へ書類搬入して下さい。(一科会員・展覧会役員の方については、出品料と共に年会費および協賛費を振込して下さい。)
 - ・ 新規出品の十五歳から二十一歳(平成十二年四月二日生まれから平成十九年四月一日生まれまで)の方は、証明書(免許証、学生証、保険証等のコピー)を添付して下さい。(ホチキスでは止めないで提出して下さい)
 - ・ 新規出品者は事前に本部に申請していただき、本部より出品票を本人宛お送りします。
 - ・ 書類搬入がされていない作品は受付けません。
 - ・ 作品の搬入・搬出について
 - ・ 個人による搬入・搬出は受付いたしません。作品取扱店にて搬入搬出して下さい。
 - ・ 二科審・依嘱・無鑑査・一科・二科の裏打ち作品―五月十二日(木) 午前十時三十分～午前十一時四十五分 名古屋伏見 電気文化会館五階に搬入。展覧会の搬入・搬出について
 - ・ 事務分掌 P 36・37・38 の日程表、搬入・陳列・搬出スケジュールをご確認下さい。
 - ・ 作品寸法(仕上寸法)について
 - ・ 二科・一科・展覧会役員の作品は定められた「仕上寸法」とし、それ以外は受け付けません。
 - ・ 審査顧問、一科審査員、二科審査員、依嘱はアクリル入り、無鑑査はアクリルなしの枠張りいたします。
- 取扱店番号について
- ・ 出品票の取扱店番号欄に左記の番号をご記入下さい。

(取扱店にて記入して下さい。)

取扱店名	取扱店番号
吸月堂	11
大玄堂	12
書遊川口春霞堂	13
小松表具店	14
石黒五雲堂	15
書遊平野筆墨堂	16
浅井梧竹堂	17
西川堂森表具店	18
伊藤大林堂	19
加藤長寿堂	20
菊屋商店	21
名古屋ホウコドウ	22
青柳堂	23
創源工房	24
金陽堂表具店	25
應天堂	26
名古屋キョー和	27
岡本頌文堂	28
上記以外の取扱店	50

※御長寿作品(米寿)〈昭和八年四月二日～昭和九年四月一日生まれの方〉(令和三年四月二日～令和四年四月一日に八十八才になられた方)の展示について―米寿の役員の作品と米寿の一科・二科の作品は愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。又、二科の作品は名古屋市博物館の二科の会期にて再度展示します。

※無鑑査の受賞作品(中日賞・桜花賞)は一～五部すべて愛知県美術館ギャラリー8Fに展示します。

作品取扱店

浅井 梧竹堂	〒四五二〇八二三	名古屋市西区あし原町六八一	電(〇五二)五〇四一二七〇三
石黒 五雲堂	〒四五三〇八三四	名古屋市市中村区豊国通四一四六	電(〇五二)四一二一七八六二
伊藤 大林堂	〒四六五〇〇〇四	名古屋市名東区香南一―五〇七(長谷川コーポF)	電(〇五二)七七六一一八八一
永 楽堂	〒四四五〇八五四	西尾市永楽町四一〇	電(〇五六三)五四二二〇五三
(株) 應天堂	〒五〇一―一七二	岐阜市下鵜飼一四六八	電(〇五八)二三九一五二〇〇
(有) 岡本頌文堂	〒五一〇〇〇八一	四日市市北町三一四	電(〇五九)三五二一六〇一〇
魁 盛堂(株)	〒四五一〇〇六三	名古屋市西区押切二―二―一三	電(〇五二)五二一―三二一
加藤 長寿堂	〒四五三〇八〇九	名古屋市中村区上米野四―二四(吉田ビル1F1B号室)	電(〇五二)四五二―四七五一
(有) 伽藍	〒四六〇〇〇一一	名古屋市中区大須三―八―一〇	電(〇五二)二四二―七七四一
(有) 菊屋商店	〒四六〇〇〇〇七	名古屋市中区新栄二―一―四六	電(〇五二)二四一―一四四五
(有) 吸月堂	〒四六二〇八四四	名古屋市北区清水二―二―二	電(〇五二)九三一―六九四八
金陽堂表具店	〒四七一〇〇七六	豊田市久保町三―二七―一	電(〇五六五)三二一〇八六三
小松 表具店	〒四八五〇八三一	小牧市東二―五四四	電(〇五六八)七五―〇二八一
書遊川口春霞堂	〒四九七〇〇一二	あま市七宝町下田四反割二	電(〇五二)四四四―八〇二四
書遊平野筆墨堂	〒四九七〇〇一二	あま市七宝町下田四反割二	電(〇五二)四三三―三〇三三
(株) 青柳堂	〒四六〇〇〇〇八	名古屋市中区栄四―一―八(中区役所ビル1F)	電(〇五二)二五九―〇三―三
創 源 工 房	〒四五八〇〇三四	名古屋市緑区若田三―一―〇六	電(〇五二)六二九―五〇三五
(株) 大 玄 堂	〒五〇〇―八二八九	岐阜市須賀一―八―二五	電(〇五八)二七一―二六六二
名古屋キヨ―和	〒四六〇〇〇〇八	名古屋市中区栄四―二―一〇(小浅ビル2F)	電(〇五二)二六三―九四〇一
(株)名古屋ホウコドウ	〒四八六〇八三六	春日井市八事町一―一九〇―三―三	電(〇五六八)八九―七七八八
西川堂森表具店	〒四九一〇八八三	一宮市下田二―四―二五	電(〇五八六)七二―三六二九
松 屋 紙 店	〒四七五〇八六六	半田市清水北町六三	電(〇五六九)二一―二五七二

第七十二回 中日書道展日程表

二月 二十日	日	書類発送	中部日本書道会本部	午後一時～午後五時
四月 十五日	金	書類（各取扱店の締切）		
四月 十五日	水	書類搬入（取扱店）本部へ	中部日本書道会本部	受付午後二時～三時 作業午後四時まで
五月 十二日	木	依嘱・無鑑査・一科・二科裏打ち作品搬入		午後一時～午後五時
五月 十三日	金	※1 部により二科・一科鑑査の日時に違いがあります。表末を確認下さい。		
五月 十四日	土			
五月 十五日	日	特別賞選考（依嘱・無鑑査）		午前九時半～午後三時
五月 十五日	日	裏打ち作品搬出		午後三時～午後五時
電気文化会館 東・西ギャラリー・イベントホール 五階				
六月 十四日	火	審査顧問・特別出品・一科審査員・二科審査員・依嘱 無鑑査（第一～五部受賞作品）作品搬入・陳列 特別展観「書の源流」―拓本に見るその姿― ※2・3・4	搬入 午前十時～午後五時 陳列 午後一時～午後五時	午前十時～午後六時
六月 十五日	水	〃		午前十時～午後六時
六月 十六日	木	〃		午前十時～午後六時
六月 十七日	金	〃		午前十時～午後六時
六月 十八日	土	〃		午前十時～午後六時
六月 十九日	日	〃		午前十時～午後四時
六月 二十一日	火	〃	作品搬出②	搬出 午前九時半～正午
愛知芸術文化センター 県美ギャラリー 八階				
六月 十三日	月	無鑑査作品搬入・陳列 第一～五部（受賞作品を除く）	搬入 午後一時～午後五時	
六月 十四日	火	無鑑査作品展示		午前十時～午後六時
六月 十五日	水	〃		午前十時～午後六時
六月 十六日	木	〃		午前十時～午後六時
六月 十七日	金	〃		午前十時～午後六時
六月 十八日	土	〃		午前十時～午後六時
六月 十九日	日	〃		午前十時～午後六時
六月 二十日	月	〃		午前十時～午後六時
名古屋市民ギャラリー栄 八階				
六月 十三日	月	無鑑査作品搬入・陳列 第一～五部（受賞作品を除く）	搬入 午後一時～午後五時	
六月 十四日	火	無鑑査作品展示		午前十時～午後六時
六月 十五日	水	〃		午前十時～午後六時
六月 十六日	木	〃		午前十時～午後六時
六月 十七日	金	〃		午前十時～午後六時
六月 十八日	土	〃		午前十時～午後六時
六月 十九日	日	〃		午前十時～午後六時
六月 二十日	月	〃		午前十時～午後六時
六月 二十一日	火	〃		午前十時～午後六時

※ただし部屋からの搬出は午後五時～

第七十一回 中日書道展日程表

名古屋市博物館 三階		六月十五日	水	一科作品搬入・陳列	搬入 陳列 午後二時～午後五時
十六日	木	一科展覧会	第一日	午前十時～午後五時	
十七日	金	〃	第二日	午前十時～午後五時	
十八日	土	〃	第三日	午前十時～午後五時	
十九日	日	〃	第四日	午前十時～午後五時	
二十日	月	一科作品搬出・二科搬入		一科搬出 午前九時半～正午	二科陳列 午後二時～午後五時
		二科陳列	第一日	午前十時～午後五時	
二十一日	火	二科展覧会	第一日	午前十時～午後五時	
二十二日	水	〃	第二日	午前十時～午後五時	
二十三日	木	〃	第三日	午前十時～午後五時	
二十四日	金	〃	第四日	午前十時～午後五時	
二十五日	土	〃	第五日	午前十時～午後五時	
二十六日	日	〃	第六日	二科搬出 午後三時～午後五時	

※1 一部(漢字) 二科鑑審査は五月十三日(金) 午後一時～、一科鑑審査は五月十四日(土) 午後一時～
 二部(かな) 四部(少字数) 五部(篆刻・刻字) は二科鑑審査を五月十四日(土) 午後一時～、一科鑑審査を五月十四日(土) 午後三時～

三部(近代詩) は二科鑑審査を五月十四日(土) 午前九時三十分～、一科鑑審査を五月十四日(土) 午後一時三十分～
 ※2 特別展観「書の源流」―拓本に見るその姿―
 ※3 第七十二回中日書きそめ展上位作品(一〇四点予定) を展示
 ※4 無鑑査(一～五部)の受賞作品(中日賞・桜花賞)はすべて愛知県美術館ギャラリー18Fに展示します

■御長寿作品(米寿) <昭和八年四月一日～昭和九年四月一日生まれの方> <令和三年四月二日～令和四年四月一日に八十八才になられた方>の展示について―米寿の役員の作品と米寿の一科・二科の作品は愛知県美術館ギャラリー18Fに展示します。又、二科の作品は名古屋市博物館二科の会期にて再度展示します。

◆授賞式 六月十九日(日) 名古屋観光ホテル(予定)

◆祝賀会 六月十九日(日) 名古屋観光ホテル六時～(予定)